

ごあいさつ

平素は石巻信用金庫に対し格別のご愛顧とお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さる6月29日に第100回通常総代会を開催し、業務報告、第99期決算についてご承認を頂きました。つきましては、本ディスクロージャー誌「REPORT 2026」にて当金庫の令和7年度の事業概況や財務内容、地域貢献活動などをご報告させていただきます。



さて、我が国経済は穏やかな回復基調が続いておりましたが、中東情勢に代表される地政学リスクや不確実性の高い政治・経済情勢などにより、先行き不透明感が強い状況となっております。

一方、当金庫の営業エリアは、人口減少や少子高齢化に加え、エネルギー価格の高騰を受けた物価上昇などを背景に、地元事業者の皆様は多くが人手不足や後継者問題等の様々な経営課題に直面し、大変厳しい状況に置かれております。

当金庫は、これからも地域を熟知した“地元のしんきん”として、「地域が抱える課題解決への貢献」、「なりわい事業者」や「現役世代」への支援を通じ、地域の発展と地元企業の育成・振興に役職員一丸となって取り組み、地域から必要とされる信用金庫を目指してまいります。

最後になりますが、皆様のご繁栄とご健勝を心からご祈念申し上げ、ご挨拶と致します。

令和8年7月



石巻信用金庫

理事長 明石圭生

